

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18 26 28	利用者のアセスメントが不十分でより良く暮らしていくための課題やその時々生まれるニーズに対して柔軟な支援やサービスの多様化というところまで介護計画に反映できていない	・サービス計画担当者と各利用者の担当職員を中心にアセスメントを行い、職員全員がミーティングや日々の業務の中で必要な情報を共有していく。	・日々の利用者とのかかわりの中で必要なニーズを共有する。 ・サービス計画作成担当者を中心に介護計画を作成し、柔軟な発想と対応に心がける。	12ヶ月
2	2 3 20 29	コロナの影響で出来る範囲での地域との交流に努めてきたが地域の方にもっとGHを知って欲しい。	・地域の方にGHを知ってもらい、地域とのかかわりを深めていきたい。	・現在行っている、畑や買い物等での交流の継続 ・地域活動が再開されたら、地域活動の参加	12ヶ月
3	35	避難訓練を年に2,3回行っているが、職員も忘れてしまうこともある。夜間の訓練や地域との協力体制についても再確認をする必要がある。	火災、土砂、地震等の災害時に状況に合わせた動きが職員全員が見につけることができる。	・全体の避難訓練とGH独自での避難訓練をする。 ・火災、土砂、地震等の設定をしての避難訓練や利用者の避難だけとか職員の動きだけ等気軽にできる訓練を1~2か月に1回実施する。 ・地域との協力体制についての再確認と訓練の実施	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。